

今週の大阪・関西万博 **週報** (11/26～12/2)  
～ 開催まであと**131**日です! ～



## 1. 参加国の状況

©Expo 2025

- 11/26 (火)、トルコは、協賛するターキッシュ エアラインズ主催のイベントで同国パビリオンのイメージを初公開。トルコの国旗がモチーフ。テーマは「文明の黄金時代 (Heyday of Civilizations)」。展示を通じて人類が直面する課題への革新的な解決策を示す予定。



【写真提供】: 駐日トルコ大使館

- 11/27 (水)、シンガポールは、同国パビリオンの外観工事が完了した旨発表。パビリオン前面に設置された赤い球体が特徴。球体を覆う約1万7000枚の赤い円盤には、リサイクルされたアルミ素材を使用。



【出典】: The Singapore Pavilion, Expo 2025 Osaka

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/00000001.000153582.html>



- 11/28（木）、欧州連合は、パビリオン公式マスコット「ヨーロッパ(Europa)」を公表。連帯、自由、創造性、持続可能性といった欧州連合が重視する精神・価値・未来のビジョンを体現するキャラクター。「ヨーロッパ大陸」の語源となったギリシャ神話の王女にちなんで命名。



【出典】: <https://eu-at-world-expos.europa.eu/news/introducing-europa-official-mascot-eu-expo-2025-osaka-2024-11-28.en>



- 11/28（木）、イタリアは、フリウリ=ヴェネツィア・ジュリア自治州のフェドリガ知事の建設現場への訪問に合わせ、建設中のパビリオンを公開。同国パビリオンは、「ルネッサンスの理想都市」を近代的に再解釈した木造建築。内部には、イタリアの豊かな創造性を体現した劇場を設置予定。



【出典】: [https://www.instagram.com/p/DC6e5TYIR3Q/?img\\_index=6&igsh=bm11NHI1YzkyaGJ4](https://www.instagram.com/p/DC6e5TYIR3Q/?img_index=6&igsh=bm11NHI1YzkyaGJ4)



- 11/29（金）、タイは、パビリオン公式マスコットのプーム・ジャイのお披露目イベントを開催。4つ耳と5つ目は、仏教において説かれる徳目の一つである四無量心を表現。11/30（土）及び12/1（日）には、大阪駅で同国パビリオンの概要を展示。



【出典】左：<https://www.instagram.com/p/DC-0AcNvnlf/?igsh=dGVxdGNjdDNzbnVh>

右：博覧会協会



- 11/29（金）、外務省ホームページにおいて、ウクライナが新たに公式参加国となるとともに、ギリシャの参加が取りやめとなる旨を公表。

【出典】外務省 HP：[https://www.mofa.go.jp/mofaj/ecm/ec/page22\\_003546.html](https://www.mofa.go.jp/mofaj/ecm/ec/page22_003546.html)



【現在の参加国等の状況】（11月29日現在）

- ・ 170 の公式参加者（161 か国・9 国際機関）が参加表明済み。
  - うち、公式参加契約締結済：145（139 か国・6 国際機関）
  - うち、単独館：70（67 か国・3 国際機関）
  - 共同館：100（94 か国・6 国際機関）

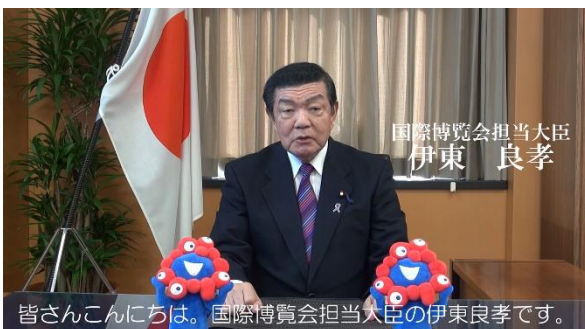
## 2. 今週・先週の主な活動

- 11/19（火）、露木・警察庁長官が万博会場を視察。夢洲の会場とその周辺を自ら確認。翌20日（水）には、万博開催地を管轄する大阪府警を往訪し、安全・安心の確保に向けた万全の取組を講じるよう訓示。

【写真提供】：博覧会協会



- 11/27(水)、内閣官房(国際博覧会推進本部事務局)は、岐阜市において万博をテーマにしたシンポジウムを開催。伊東・万博担当大臣、武藤・経済産業大臣がビデオメッセージを寄せ、古田・岐阜県知事、村瀬・岐阜県商工会議所連合会会長が来賓挨拶。スペシャルサポーターのはるな愛さんらによるトークセッション、岐阜県内の万博を契機とした取組の紹介などが行われた。



【写真提供】内閣官房(国際博覧会推進本部事務局)

- 11/22(金)、伊東・万博担当大臣は、日仏クラブ東京総会の「スポーツ・文化の力」セッションに登壇。「万博を通じて海外との国際交流を深め、更には両地域の活性化につなげていきたい」と挨拶。また、河瀬直美テーマ事業プロデューサーも登壇し、自身のパビリオンについて紹介。



【写真提供】内閣官房(国際博覧会推進本部事務局)

(写真2枚目)左から  
河瀬直美テーマ事業プロデューサー、伊東大臣  
(写真3枚目)左から  
下川駐仏大使、セトン駐日大使、伊東大臣、  
アッシュェンブロワ議長(Orange 理事長)  
古田議長(富士通株式会社取締役会長)

- 11/27 (水)、関西財界の訪中団は北京市内にて大阪・関西万博 PR イベントを開催。佐藤基嗣 関経連副会長、李慶霜 中国国際貿易促進委員会副会長の挨拶の後、日本政府観光局(JNTO)の佐藤所長、博覧会協会の小林局長らが登壇して、日本観光や万博の見所を説明。ミyakumiyakuとの記念撮影や万博関連グッズの抽選会なども実施。



【写真提供】博覧会協会

□ 11/29（金）、博覧会協会は、「医療救護対策実施計画」を公表。昨年8月に公表した基本計画を前提に、会場内での医療救護施設・体制や傷病者発生時の対応について、より具体的な計画を盛り込んだもの。

【出典】 <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241129-02/>



運営時間:9:00~22:00

(16時30分以降は西ゲート診療所と応急手当所に集約)



□ 12/1（日）、毎日放送は「1万人の第九 EXPO 2025」と題した合唱イベントを万博開催初日(来年4/13)朝に開催する旨を発表。指揮は世界的に著名な指揮者の佐渡裕氏。大屋根リングとウォータープラザの2つの拠点を結んで、NTTグループの最先端の通信技術を用いた「低遅延遠隔合唱」を実現。

- 日時:2025年4月13日(日)9:00~9:30
- 演奏:ベートーヴェン交響曲第9番二短調作品125「合唱付き」第4楽章
- 公式Webサイト:<https://www.mbs.jp/daiku-expo/> (合唱団募集HP)



©MBS1万人の第九 EXPO2025

【出典】 毎日放送プレスリリース [https://www.mbs.jp/kouhou/news/log/20241201\\_6242.shtml](https://www.mbs.jp/kouhou/news/log/20241201_6242.shtml)



- 11/29(金)、内閣官房(国際博覧会推進本部事務局)は、日本各地の自治体と外国の人的交流を促進するための「万博国際交流プログラム」について5件を追加認定。新規に登録されたのは、宮城県利府町(ガーナ)、東京都渋谷区(トルコ)、神奈川県横浜市(ケニア)、兵庫県西宮市(ソロモン諸島)、奈良県橿原市(ブルキナファソ)の5自治体。

出典:内閣官房 HP

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo\\_suisin\\_honbu/topics/pdf/09\\_touroku.pdf](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/expo_suisin_honbu/topics/pdf/09_touroku.pdf)



- 11/28(木)、内閣官房の EXPO スクールキャラバン 事業の一環で、品川区立荏原第五中学校にて、福岡・テーマ事業プロデューサーが講師として出前授業。ゴキブリや蚊を題材に、いのちの意味を「虫」の目線でも見つめ直してみる素材を提供。



【写真提供】内閣官房(国際博覧会推進本部事務局)

- 11/13(水)、大阪府は、万博の円滑な準備・運営を確保するため、警備上必要と考えられる期間や地域等についてドローン等の規制を行う条例を制定。11/28(木)には具体的な対象地域について告示。来年 1/19(日)より規制開始予定。

【参考】[https://www.pref.osaka.lg.jp/o030010050/drone\\_jyorei2.html](https://www.pref.osaka.lg.jp/o030010050/drone_jyorei2.html)



<今後の予定>

- 12/7(土)～8(日):『想像以上！を、体験だ！まわる！EXPO PLAYPARK』@イオンモール高知 本館 専門店街1階「南コート」

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241129-01/>



- 12/18(水)、12/20(金)、「修学旅行等における 2025 年日本国際博覧会(大阪・関西万博)の活用に関する説明会(第2回)」

1 回目:12 月 18 日(水)15:00～16:00

2 回目:12 月 20 日(金)15:00～16:00

※1 回目と2 回目の説明会は同様の内容で実施予定

【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20241128-02/>





□ EXPO スクールキャラバンの当面の実施スケジュール等

日時	学校名（授業実施主体）
2024/12/3(火)	角田市立横倉小学校（くら寿司）
2024/12/4(水)	米原市立柏原小学校（IHI）
	生駒市立俵口小学校（青木あすなろ建設）
	千葉県立館山総合高等学校（商船三井）
2024/12/5(木)	大分県立中津支援学校（三菱総研DCS）
	埼玉県立戸田翔陽高等学校（鹿島建設）
	愛媛県立今治北高等学校（きんでん）
	神山町神山中学校（福岡プロデューサー）
2024/12/6(金)	越前町立糸生小学校（前田道路）
	奈良女子高等学校（中島プロデューサー）
	翔和学園（石黒プロデューサー）
2024/12/9(月)	酒田市立第四中学校（KDDI・日立製作所）
	愛媛県立北宇和高等学校（クボタ）
	八王子市立館小中学校（オリンパス）

<公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会のホームページはこちら>

<https://www.expo2025.or.jp/>



3. チケット販売の状況

◇ チケット販売枚数 : 737万3,023枚 (2024年11月27日現在)